高齢者演劇のみどころ

11年間続いています

中野　健

演劇を活用しながら高齢者の「生きがい造りをひろげ」「豊かなコミュニケーション力」を身につけてもらおうとの目的ではじまった西和賀町（旧湯田町）の高齢者演劇も今年で11年目を迎えます。

今年は昨年とおなじく「生前葬」を素材とした作品を上演予定です。作者は前進座の若手作家の金子義広さんです。どんな舞台になるか、今年もハラハラドキドキの連続になることは確実です。楽しみにしてください。